

奈良県 臨床研修 病院ガイド 2022



目次

○ 奈良県の臨床研修病院一覧表	1
○ 各臨床研修病院紹介	
① 奈良県立医科大学附属病院	3
② 奈良県総合医療センター	5
③ 奈良県西和医療センター	7
④ 市立奈良病院	9
⑤ 天理よろづ相談所病院	11
⑥ 近畿大学奈良病院	13
⑦ 済生会中和病院	15
⑧ 大和高田市立病院	17
⑨ 土庫病院	19
⑩ 南奈良総合医療センター	21
○奈良県の医療政策	23
○奈良県から医学生の皆様へ	24

「ならドクターズネット」では、各病院の情報をまとめて得られます。
また、最新の詳細な情報は、各病院のウェブサイトをご覧ください。



←ならドクターズネットQR

臨床研修は奈良で！

奈良県には10の臨床研修病院があります。

各病院には、魅力的な指導医の先生方、先輩方が多くおられ、患者さんと向き合う地域医療から高度な専門性を持つ医療まで、多様なプログラムを用意しています。



奈良臨床研修協議会の取組み

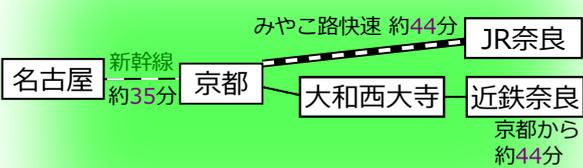
奈良臨床研修協議会は、奈良県内の全ての臨床研修病院と県が協力して、医学生に対する病院PRや研修医のためのイベント、魅力ある研修プログラム策定のための意見交換などを行っています。

- ①県内外において臨床研修病院の合同説明会を行い、指導医や研修医からの生の声をお届けしています。
 - ・レジナビフェアオンライン奈良県2022 令和4年5月22日(日)
 - ・奈良県臨床研修病院合同説明会 令和4年12月25日(日)
合同説明会(令和3年度)の様子→
- ②県内の臨床研修医が一堂に会し、日頃の成果発表や臨床研修に関する意見交換、相互交流を深めるためのイベントを行っています。
 - ・研修医の集い 令和4年11月23日(水)
 内容(過去の開催実績)
 研修医による症例検討会
 グループワーク
 上級医による講演

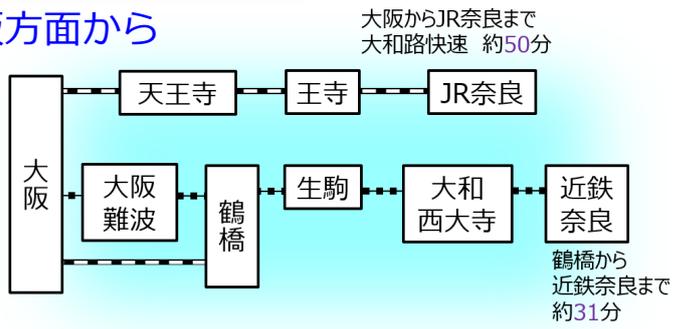
奈良県へのアクセス

※近鉄電車の所要時間は快速急行又は急行利用の場合です。

京都・名古屋方面から



大阪方面から



奈良県の臨床研修病院一覧

病院名	プログラム名称	募集定員	選考方法	試験日 (各病院いずれか1日を受験してください。)
奈良県立医科大学附属病院 (992床) 〒634-8522 橿原市四条町840番地	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムA(単独型)	53名	・面接 ・小論文	①7月23日(土) ②8月27日(土)
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムB(たすき型)			
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムC1(産婦特別)			
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムC2(小児特別)			
	奈良県立医科大学附属病院 基礎研究医プログラム	2名	・面接 ・小論文	5月21日(土)
奈良県総合医療センター (466床) 〒630-8581 奈良市七条西町2丁目897-5	奈良県総合医療センター 臨床研修プログラム	16名	・面接 ・小論文	①8月17日(水) ②8月22日(月) ③9月5日(月) ④9月8日(木)
奈良県西和医療センター (300床) 〒636-0802 生駒郡三郷町三室1丁目14番16号	奈良県西和医療センター 臨床研修プログラム	10名	・面接 ・小論文	①7月14日(木) ②8月4日(木) ③8月18日(木) ④9月1日(木)
市立奈良病院 (350床) 〒630-8305 奈良市東紀寺町1丁目50番1号	市立奈良病院 臨床研修プログラム	8名	・面接 ・小論文(応募時)	①7月28日(木) ②8月25日(木)
天理よろづ相談所病院 (715床) 〒632-8552 天理市三島町200番地	天理よろづ相談所病院 卒後初期臨床研修プログラム	16名	・面接 ・小論文	①8月20日(土) ②8月21日(日)
近畿大学奈良病院 (518床) 〒630-0293 生駒市乙田町1248-1	近畿大学奈良病院 初期臨床研修プログラム	10名	・面接 ・小論文 ・適性検査	①7月23日(土) ②7月30日(土) ※近畿大学奈良病院の選考会は 近畿大学病院(大阪狭山市)で とりまとめて行います
済生会中和病院 (324床) 〒633-0054 桜井市阿部323番地	奈良県東和病院群 臨床研修プログラム	4名	・面接	①7月29日(金) ②8月26日(金)
大和高田市立病院 (320床) 〒635-8501 大和高田市磯野北町1番1号	大和高田市立病院群 卒後研修プログラム	3名	・書類選考 ・面接	①7月16日(土) ②7月30日(土) ③8月13日(土)
土庫病院 (199床) 〒635-0022 大和高田市日之出町12番3号	土庫病院初期研修プログラム	5名	・面接 ・小論文	①7月23日(土) ②8月20日(土) ③9月17日(土)
南奈良総合医療センター (232床) 〒638-8551 奈良県吉野郡大淀町大字福神8番1	南奈良総合医療センター 臨床研修プログラム	3名	・面接 ・小論文	①7月30日(土) ②8月28日(日)

※募集定員、選考方法、試験日等については、変更となることがありますので、各病院にお問い合わせいただくか、

病院見学	P R	問合せ先
<p>随時受付(土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く)</p>	<p>当院は大学病院として高度先進医療を担いつつ、県中南部の地域中核病院として機能しており、十分な指導体制の下、多彩な症例経験を通じて論理的な診断と治療と多くの手技を学ぶことができます。 また、大学病院の枠を超えて、地域医療機関や離島で学ぶ研修も充実しており、多くの研修医が多様な診療環境での研修を満喫しています。また、初期研修中からの大学院進学や研究従事も可能です。診療科履修はフレキシブルな週単位のローテーションで、研修期間を調整しやすく、キャリアプランに応じて柔軟に研修を組み変えることができます。ほとんどの研修医が週単位のローテーションのメリットを活かして、研修診療科の合間に年に2回、1週間単位で休暇を取得し、オンオフのメリハリがついた初期研修生活を送っています。</p>	<p>臨床研修センター TEL:0744-22-3051 (内線2395・2351) E-mail: kensyu@narmed-u.ac.jp</p>
<p>随時受付(土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く) *詳しくは、病院ホームページ http://www.nara-hp.jp/student</p> 	<p>当医療センターは、がん治療などの高度医療、周産期医療、救急医療などを行う北和地区の基幹センターです。県内で初めて内視鏡手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)を導入するなど最先端の機器を整備し、研修では多くの技術を習得できます。カンファレンスや症例発表会による「考える力」の養成にも力を入れています。 当法人の理念である「最高レベルの医の心と技」を達成できるよう、修練環境を整え、生涯にわたり自己研鑽する医師を養成しています。</p>	<p>総務課 職員係 TEL:0742-46-6001 E-mail: sogo@nara-pho.jp</p>
<p>原則、水・木曜日受付(祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く) *右記担当者まで メールでご連絡ください</p>	<p>奈良県西和医療センターの臨床研修プログラム一番の売りは充実した教育体制です。病院目標として医療人教育を掲げ、医師はもちろんのこと、院内すべてのスタッフが協力して病院全体で研修医を育てようという熱意にあふれています。また、西和医療センターは急性期医療に重きを置いた最前線の救急病院でもあり、1年次終了時点ですべての研修医は500～600例の救急患者のファーストタッチを経験することができ、その経験を持って2年目以降は自由に研修を回ることができます。診療外でも院内・院外を問わず著名なドクターのカンファレンスや画像読影講座、心電図判読講座、臨床英語レッスン等、毎日充実した全体学習の体制を備えており、他にはない魅力的なプログラムを用意しています。医師として、人としての思いやりに溢れる「医の心」と臨床の実力すなわち「医の技」を兼ね備えた医師に成長できるよう、指導医とすべてのスタッフが力をあわせて研修医の成長をサポートします。</p>	<p>総務課 総務係 TEL:0745-32-0505 (内線2212) E-mail: seiwa@nara-pho.jp</p>
<p>随時受付 *右記担当者までご連絡ください *詳しくは、病院ホームページ http://www.nara-jadecom.jp/</p> 	<p>当院は、古都奈良公園のすぐ南に位置する、病床350床の地域の中核病院です。平成25年、新病院となり、とても働きやすい空間です。がん診療から救急まで、市民からの信頼も高く、職員もモチベーションの高い活気ある診療が行われています。研修医室やシミュレーションセンターもあり、また、研修医の先生をみんなで育てようとする雰囲気があるのも特徴のひとつです。</p>	<p>研修センター 弓場 TEL:0742-24-1252 E-mail: yuba@nara-jadecom.jp</p>
<p>随時受付 *右記担当課まで メールでご連絡ください</p>	<p>当院の基本的方針は、全人的包括医療の提供・高度先進医療の提供、臨床医の育成です。医学研究所及び医学図書館を備えて、医学研究に重点を置いています。学会・研究会の演題は毎年700題近くに上がり、研究成果は内外から高い評価を受けており、多くの医学部教授を輩出しているところです。多くの学会の認定研修施設でもあります。</p>	<p>人事課 TEL:0743-63-5611 E-mail:jinji@tenriyoroju.jp</p>
<p>随時受付(土・日・祝日は除く) ※病院ホームページよりお申込みください https://gmect.jp/nara/visit/</p> 	<p>当院は、平成11年10月に奈良県生駒市南部の緑豊かな丘陵地に開設されました。開院23年が経過し、奈良県北西部の基幹病院に発展した病院です。 職員も将来の医療を担う気概にあふれ、最先端の医療技術の導入を絶えず模索しています。 当院には、生駒市および周辺の市町村からプライマリ・ケアを必要とする患者が訪れます。一方、各科専門領域の高度な医療を求めて、奈良県内外から紹介されてくるので、高度な医療も数多く経験できます。 当院で特色ある分野は、循環器疾患、各領域の悪性腫瘍、母児を含めた周産期の管理、救命救急です。いずれも内科系、外科系、産科、小児科、救命救急センターの連携の下に最善の医療を心掛けています。</p>	<p>総務課 庶務係 TEL:0743-77-0880 E-mail: narasoumu@med.kindai.ac.jp</p>
<p>随時受付 *右記担当課までご連絡ください</p>	<p>病院の基本理念「地域の福祉と医療を支える済生会」 一、患者さんの立場に立ち、心のもった看護・介護を心がけています。 一、信頼と納得のいく、質の高い医療をめざしています。 当院は、桜井市の市民病院としての役割を担い、基本理念にもとづいて、地域の医療・福祉に貢献することをもっとも重要な目的のひとつとして活動を行っています。現在、一般病床、地域包括ケア病床、2種感染症病床を運用し、併設施設として、介護老人保健施設等を有し、医療・福祉を総合的に提供できる体制を整備しています。地域との連携を強化し、地域中核病院の担い手として活動を行っています。次世代の医療を担う研修医の皆さんをはじめ、各種医療機関の実習病院として若い力の育成にも力を注ぎ、気持ちよく研修、勉学に励めるように院内設備を整備しています。</p>	<p>総務課 臨床研修担当 TEL:0744-43-5001 (内線7909) E-mail: kensyui@chuwa-hp.jp</p>
<p>随時受付 (土・日・祝日は除く) *詳しくは、病院ホームページ http://ym-hp.yamatotakada.nara</p> 	<p>大和高田市立病院は、奈良県中和地域の急性期医療・地域医療を担う320床規模の中核病院です。どの診療科も common diseases を抱える患者さんと向き合う機会が多く、プライマリ・ケア修練を望む医療者にとっては、とても魅力的な病院です。平成28年1月からは放射線治療を交え、集学的ながん治療も充実しました。また、教育研修センターでは「ジュネーブ宣言」の宣誓式を通じて、「弱みへの挑戦」と「他者理解」への覚悟へと研修医の皆さんを導き、臨床研修センターでは、研修医の皆さんの「問題対応能力」、「科学的探求力」それに「生涯に亘って共に学ぶ姿勢」を伸ばします。</p>	<p>総務課 臨床研修担当 TEL:0745-53-2901 FAX:0745-53-2908 E-mail:soumu@ym-hp.yamatotakada.nara.jp</p>
<p>随時受付</p>	<p>土庫病院は199床という中小規模病院ではありますが、「断らない医療」を合言葉に、対応できる疾患・患者については積極的に受け入れを行っています。 将来の専門科にかかわらず医師として医学・医療の社会的ニーズを意識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、common diseases、common problem、初期救急対応などの幅広い基本的な臨床能力(態度・技能・知識)を身に付けることを目標にしています。また、医療を提供するだけでなく健康を守り、そのために社会に働きかけるプライマリ・ヘルス・ケアを実践することも特徴です。</p>	<p>医局研修担当 TEL:0745-53-5471 E-mail:igaku@kenseikai-nara.jp</p>
<p>随時受付(土・日・祝日は除く) *詳しくは、病院ホームページ http://nanwairyou.jp/kyoiku_c/</p> 	<p>「南和の医療は南和で守る」を基本理念として平成28年に開院しました。ドクターヘリの基地でもあり、南和で唯一の公的急性期病院として救急を一手に引き受ける一方、総合診療・在宅・へき地支援にも力を入れ、急性期から回復・療養期、病院・在宅・へき地診療所まで南和の医療を丸ごとシームレスに経験することができます。また、少人数制ですので、指導医のもと、研修医は主体的に医療を実践できることが特徴です。</p>	<p>教育研修センター TEL:0747-54-5000 FAX:0747-54-5020 E-mail:nanwa-kyoiku@nanwairyou.jp</p>

マッチング協議会のサイト等でご確認ください。

奈良県立医科大学附属病院

病院データ

外来患者数

2,257人/日

入院患者数

646人/日

救急車搬送
患者数

13.4人/日

救急外来
患者数

33.6人/日

心肺停止状態
搬送患者数

—



詳細な病院情報について
は病院HPをご覧ください。

病床数

992床

手術件数

7,211件/年

常勤医師数

552人

指導医数

360人

臨床研修医数

102人

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形
外科

産婦
人科

眼科

耳鼻
咽喉科

泌尿
器科

脳神経
外科

放射
線科

麻酔科

病理

臨床
検査

救急科

形成
外科

リハ
ビリ

総合
診療科



高度先進医療からコモンディーズ まで多彩な症例を経験できる

奈良県立医科大学附属病院は、「良き医療人」育成を大きな目標とする奈良県立医科大学の附属病院です。当院は、奈良県内唯一の特定機能病院として、高度医療・先端医療を推進しています。また、高度救命救急センターに加え、ER救急の整備等により、県民を守る「最後の砦」として機能する救急医療体制を備えています。さらに当院は、地域の中核病院としても機能し、地域医療機関との緊密な連携を通じ、多くのコモンディーズの患者さんを受け入れ、地域の安心の確保に貢献しています。

当院は、5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病ならびに精神疾患）をはじめとするあらゆる疾患に対して最善の医療を提供することに注力するとともに、新たな検査法や治療法を開発する臨床研究を推進しています。当院は最善の医療を提供する「臨床の場」とともに、卒前・卒後の医学教育を通じて研究心旺盛な「良き医療人」を育成する「修練の場」として機能しています。

こんな人におすすめ！

- 1 他者を重んじ、
チームワークを大切にする方
- 2 焦らずじっくりと、
自分の道を探そうとする方
- 3 先進医療からへき地・離島医療
まで、幅の広い研修をしたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院は大学病院として高度先進医療を担いつつ、県中南部の地域中核病院としても機能しており、十分な指導体制のもと、多くの手技を取得し、論理的な診断治療を学べます。また、県内外の中小病院や診療所、へき地・離島での研修等、幅の広い経験ができます。

診療科の履修においては、キャリアプランに応じて柔軟に組み替えられます。また、週単位のローテーションの長所を活かして、1週間単位で休暇を取得することができ、オンオフのメリハリがついた研修を送ることが可能です。

医学生へのメッセージ

当院は研修医の数も多く、お互い切磋琢磨できる環境です。本学生が多いですが、他学生の方も馴染みやすい雰囲気です。

当院では、大学病院という環境だからこそ、先輩、後輩や医師以外の医療者、患者さんなど、2年間で非常に多くの人と接することになります。その中には、あなたの琴線に触れる出会いや経験がきっとあります。一日一日を大切に過ごしてください。

マッチング、卒業試験、国家試験などまだまだ大変な時期だと思いますが、頑張ってください。

研修情報

給与（1年次）：基本給250,000円
(平均実績 約35万円/月 約420万円/年)

休日・休暇：年次休暇（1年目：10日 2年目：11日）

（2年次）：基本給250,000円
(平均実績 約35万円/月 約420万円/年)

当直回数：月4回程度

宿 舎：なし

諸 手 当：住宅手当（上限27,000円）、通勤手当、宿当直謝金（20,000円/回）、
超過勤務手当（命令があった場合のみ）、その他受講料助成制度（BLS、ACLS、PALS、JATECが対象/各年度1回）

主な出身大学

奈良医大、山形大、福島医大、聖マリアンナ医大、富山大、金沢医大、福井大、愛知医大、京都大、京都府立医大、大阪医科薬科大、兵庫医大、和歌山医大、鳥取大、高知大

専門研修について

当院では、19領域全ての専門研修が可能です。
各学会認定の専門医・指導医が多数在籍し、臨床と教育に力と情熱を注いでいます。
関連病院も豊富で、どの分野でも質の高い専門研修を受けられます。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

田中 智子
奈良県立医科大学 卒

心強い仲間と過ごす2年間

当院では、大学病院でしか経験できないような症例を勉強できることはもちろん、今年度から24時間365日、ER体制の運用が始まり、幅広い疾患を経験することができます。

研修が始まった当初は、初めてのことで不安なことも多くありましたが、研修ルームにいる先輩は医学だけではなく、研修生活についてもたくさんアドバイスしてくれました。

また、同期も多く、困った時は相談したり、経験したことを共有したり、互いに切磋琢磨することができる恵まれた環境だと感じています。

募集要項

応募資格：以下の1及び2の両方を満たす者
1. 令和4年度実施の医師臨床研修マッチングに参加し、当院を順位提出する者
2. 第117回医師国家試験を受験する者、または医師免許を取得している者

者採用人数：53名（A：32名 B：17名 C1：2名 C2：2名）
※基礎研究医プログラム（定員2名）はマッチングとは別枠で募集

試験日時：①令和4年7月23日（土）
②令和4年8月27日（土）

応募締切：①②令和4年6月30日（木）17時（予定）

試験内容：面接、論文試験

問い合わせ先等

担当者：臨床研修センター 庄
TEL：0744-22-3051
FAX：0744-23-0043
MAIL：tsho@narmed-u.ac.jp
住所：〒634-8522
奈良県橿原市四条町840番地

奈良県総合医療センター

病院データ

外来患者数

811.2人/日

入院患者数

361.2人/日

救急車搬送
患者数

17.3人/日

救急外来
患者数

18.1人/日

心肺停止状態
搬送患者数

257人/年

病床数

466床

手術件数

4666件/年

常勤医師数

209人

指導医数

69人

臨床研修医数

35人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦
人科

眼科

耳鼻
咽喉科

泌尿
器科

脳神経
外科

放射
線科

麻酔科

病理

臨床
検査

救急科

形成
外科

リハ
ビリ

総合
診療科



奈良県総合医療センターの 臨床研修について

奈良県総合医療センターは平成30年5月1日に奈良市七条西町の新センターに移転しました。歴史ある病院であると同時に真新しい病院となりました。

医師の臨床研修を受ける施設として、適切な環境を提供できるよう取り組んでおり、実際に臨床研修を受けている研修医からは高い評価を得ています。臨床研修を受ける施設の必要な要件として、多くの症例を経験できること、症例を通して経験豊富な指導医の教育を受けることができることがあります。これらに加え弱点のない診療体制が重要ですが、まさしくこの弱点のない診療体制を整えつつあるのが当センターです。

臨床研修の2年間は医師としての方向性を形成する決定的な2年間です。当センターを選択することは決して安易な道ではありませんが、得られる知識と経験は医師として生きていく上での強固な礎になるものと確信しています。

こんな人におすすめ！

- 1 能動的に
臨床研修を行いたい方
- 2 多職種とのコミュニケーション、
チームワークを大切にする方
- 3 オンオフの
メリハリをはっきりしたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

新病院ならではの綺麗な環境、最新の設備を求めて患者さんが多く集まってきます。患者さんから学ぶことが多い研修医にとっては、非常に有難いことだと感じています。また、3次救急を受け入れていることも特徴の一つに挙げられます。心停止や高エネルギー外傷などを含む様々な疾患に対して、上級医の手厚い指導を受けながら診療にあたることができます。

医学生へのメッセージ

これを読んでいる学生の皆様はおそらく国家試験の勉強に励んでいることでしょうか。地道な勉強を続けて、時には仲間と助け合いながら、今はひたすら国家試験という越えるべき壁に向かって突き進んでほしく思います。その一方で臨床現場では大学では習った覚えのない多くの行動を要求されます。そんな時に自分がどう動けば良いのか分からなくなることは多々ありますが、助けてくれる人は絶対に周りにいます。医学生の皆様には、医師だからといって一人で頑張るのではなく、周りに上手く助けを求められる人になることを願っています。

研修情報

給与（1年次）：259,500円/月
（2年次）：274,500円/月

休日・休暇：土日祝、年末年始
有給休暇、夏期休暇

諸手当：地域手当、時間外勤務手当、
休日勤務手当、夜間勤務手当 等

当直回数：月4～5回

宿舎：あり

主な出身大学

奈良医大、自治医大、関西医大、和歌山医大、神戸大、
兵庫医大、香川大、産業医大、弘前大、愛媛大等

専門研修について

内科、外科、小児科、産婦人科、麻酔科、救急科の6つの基幹型プログラムを有しておりますので、臨床研修2年間を修了された後も当センターで専門研修を行っていただくことが可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

吉本 知史

奈良県立医科大学 卒

研修医だって 自分の役割を持っている医者の一である

研修医はよく医者ではないと言われることがありますが、私はそんなことはないと思います。私は担当患者に泣きながら「ありがとう」と言われたことがあります。困難な手術に関わったわけでも、疾患不明の患者に診断を下したわけでもありません。毎日会って調子を尋ねたり、ベッドサイドでできる最低限の診察をしていただけです。それでも感謝してもらえるのは、患者やその家族が医師に寄り添ってもらえることを望んでいるからであり、研修医にも行える大事な仕事です。研修医であっても自分の出来ることを理解して頑張ることが大事なのだと思います。

募集要項

応募資格：第117回医師国家試験を受験する者、
または医師免許を取得している者
（初期臨床研修に参加していない方）
採用人数：16人
試験日時：①令和4年8月17日 ②令和4年8月22日
③令和4年9月5日 ④令和4年9月8日
応募締切：各試験日の1週間前
試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：臨床研修医支援室（総務課職員係） 西 裕嗣
TEL：0742-46-6001
FAX：0742-46-6011
MAIL：sogo@nara-pho.jp
住所：〒630-8581
奈良県奈良市七条西町2丁目897-5

奈良県西和医療センター

病院データ

外来患者数

397.6人/日

入院患者数

172.7人/日

救急車搬送
患者数

6.3人/日

救急外来
患者数

13.8人/日

心肺停止状態
搬送患者数

47人/年

病床数

300床

手術件数

2,289件/年

常勤医師数

96人

指導医数

31人

臨床研修医数

22人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形
外科

産婦
人科

眼科

耳鼻
咽喉科

泌尿
器科

脳神経
外科

放射
線科

麻酔科

病理

臨床
検査

救急科

形成
外科

リハ
ビリ

総合
診療科



圧倒的な症例数の中ですべての スタッフから指導を受けられる病院

奈良県西和医療センターの臨床研修プログラム一番の売りは充実した教育体制です。病院目標として医療人教育を掲げ、医師はもちろんのこと、院内すべてのスタッフが協力して病院全体で研修医を育てようという熱意にあふれています。

また、西和医療センターは急性期医療に重きを置いた最前線の救急病院でもあり、1年次終了時点ですべての研修医は500～600例の救急患者のファーストタッチを経験することができ、その経験を持って2年目以降は自由に研修を回ることができます。

診療外でも院内・院外を問わず著名なドクターのカンファレンスや画像読影講座、心電図判読講座、臨床英語レッスン等、毎日充実した全体学習の体制を備えており、他にはない魅力的なプログラムを用意しています。

医師として、人としての思いやりに溢れる「医の心」と臨床の実力すなわち「医の技」を兼ね備えた医師に成長できるよう、指導医とすべてのスタッフが力をあわせて研修医の成長をサポートします。

こんな人におすすめ！

- 1 人を思いやる心を持った方（必須）
- 2 総合的な診療力を身につけたい方
- 3 手術・カテ・内視鏡等の基本的技術を身につけたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・少人数でローテートするため圧倒的な症例数を経験することができ、教育力にすぐれた指導医と、病院のスタッフ全員が一丸となって研修医を育てる体制の中で成長できます。
- ・広範囲にわたる充実した全体学習に加え、研修医全員に1台ずつ電子カルテ端末を配布し、研修医が診療しやすい環境と、院内WifiでUptoDate検索など勉強しやすい環境を提供しています。
- ・勤怠管理システムの導入による有給休暇の取得促進等、研修医の働きやすさを実現しています。

医学生へのメッセージ

是非とも見学に来てください。ここでは伝えきれない臨床研修にかける熱意を直接感じてください。疑問や不安に感じる事があれば、指導医の先生や研修医の先輩に遠慮なく聞いてください。病院を挙げて研修医を育てようという雰囲気を感じてもらえるはずですよ。私たちは、人のこころを想い、人の力になりたいという医学生を探しています。そして、そういう気持ちを持って入職してくる研修医を、「医の心と技」を兼ね備える、魅力溢れる医師に育成します。

研修情報

給与（1年次）：259,500円/月
（2年次）：274,500円/月

休日・休暇：年次有給休暇（1年目：10日 2年目：11日）
夏期休暇（3日）、慶弔休暇等の特別休暇有り

諸手当：通勤手当、超過勤務手当
地域手当、防疫手当

当直回数：月4回
宿舎：あり

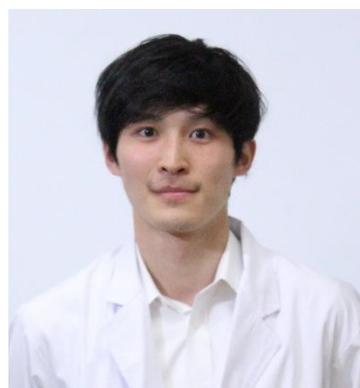
主な出身大学

奈良医大、東北大、福井大、神戸大、香川大、徳島大
愛媛大、高知大、鳥取大、山口大、福岡大、大分大、佐賀大等

専門研修について

2年次には臨床研修修了後の専門研修を見越して自分の希望する診療科を自由に選択できます。また、当センターでも独自の内科専門医プログラムを有しており、研修修了後も継続してサポートを行います。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

川島 遼太郎
奈良県立医科大学 卒

院内スタッフのとても良い雰囲気の中で 自信と確かな実力を身につけられました。

先生方が熱心な上、コメディカルの方々も丁寧に教えてくださるので院内の雰囲気がよく、誰にでもすぐに質問できる環境です。症例が多く十分な実践機会を得られ、何より救急当番の初期対応を研修医だけで行うので、自分で考え行動した上で指導医のフィードバックを受けられます。

病棟では深く診療に関わり、重症救急の初期対応から終末期の看取りまで患者さんと向き合える時間を多く持てたことで、自信と責任を持って患者さんと接することができるようになりました。

募集要項

応募資格：第117回医師国家試験を受験する者、
または医師免許を取得している者
採用人数：10人
試験日時：①令和4年7月14日 ②令和4年8月4日
③令和4年8月18日 ④令和4年9月1日
応募締切：令和4年6月30日～令和4年8月18日
(試験希望日の2週間前まで)
試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：総務課 才田、木村、樫崎
TEL：0745-32-0505
FAX：0745-32-0547
MAIL：seiwa@nara-pho.jp
住所：〒636-0802
奈良県生駒郡三郷町三室1丁目14-16

市立奈良病院

病院データ

外来患者数

636.8人/日

入院患者数

242.2人/日

救急車搬送
患者数

11.2人/日

救急外来
患者数

16.3人/日

心肺停止状態
搬送患者数

93人/年

病床数

350床

手術件数

4,007件/年

常勤医師数

143人

指導医数

90人

臨床研修医数

17人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

救急科

形成外科

リハビリ

総合診療科



将来のどんな状況においても役立つ プライマリケア能力のある医師

市立奈良病院は、平成16年12月国立病院機構奈良病院の経営移譲により開院し、平成26年7月に新病院となり、リニューアルオープンしました。歴史と文化を誇る奈良市の中核的医療機関として、地域がん診療連携拠点病院、奈良県へき地医療拠点病院、災害拠点病院、エイズ治療拠点病院としての機能を持ち、人権を尊重し、質の高い安全で、地域に密着した医療を行っています。救急医療体制への貢献、総合的な医療ニーズに応えられる診療体制の充実、高度な医療に対応できる医療機関の整備、へき地医療の整備など、さまざまな医療体制の充実に取り組んでいます。

中規模中核病院である特性から医師だけでなく、他の医療スタッフともface to faceであることから、とても働きやすい環境にあります。また、規模に比して専門診療科が多く、かつ、総合診療科もある点は、当院の診療の特徴であり、これは研修指導を受けやすい環境につながっています。

こんな人におすすめ！

- 1 医師としての総合的な能力を身につけたい方
- 2 救急や地域診療をどっぷり経験したい方
- 3 自らで成長したい方



2022/04/01

研修プログラムの特徴と独自のポイント

～「人を診る医師」として育ち「学びが学びの輪を広げる」研修～

将来にわたり病気も人も診る医師として、総合的なアプローチ、専門知識、救急時対応といった基礎診療能力を習得し、各領域で活躍する医師を育成します。まず、臨床研修開始から一貫して、スーパーローテート方式を取り入れており、これは総合的な経験を大切に考えているからです。そして、救急では2年間を通じて、指導医のもとで積極的に診療へ携わります。最後に、3ヶ月の地域医療でdiseaseだけでなくillnessや背景を踏まえた医療を経験します。プログラムではローテートのみではなく、通年、研修医の学びの場（いわゆる勉強会）を開催しています。ここでは、単に指導を受けるだけでなく、研修医の先生が主体的にみんなと学べる活動をしています。それは、より活気のある研修の場につながっており、「学びが学びの輪を広げる」研修となっている点も当院での研修における特徴です。

医学生へのメッセージ

医師として育つための「環境」と将来の財産となる「出会い」が当院にはあります。やる気と体力のある皆さん、是非、ご応募をお待ちしています。

研修情報

給与（1年次） : 約417,000円/月（年俸制500万円/年）	休日・休暇 : 年次休暇（1年目:10日、2年目:11日）
（2年次） : 約458,000円/月（年俸制550万円/年）	リフレッシュ休暇、結婚休暇
	忌引、産前産後 等
諸手当 : 当直手当、通勤手当	当直回数 : 月4回程度
住宅手当、扶養手当 等	宿舎 : 単身用のみ有
	(14,000円/月 管理費4,000円/月)

主な出身大学 奈良医大、京都医大、鳥取大、愛知医大、福井大、近畿大 等

専門研修について 当院では、内科、救急、総合診療科、整形外科、形成外科の5科について基幹施設として専門研修が可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

杉浦 圭亮
奈良県立医科大学 卒

当院での研修の魅力

当院は「働きやすさ」「指導力」「業務量のバランス」において優れた研修病院です。コメディカルの方々は皆さん優しく接して下さります。研修センターも非常に居心地がよく、落ち着いて勉強したり、他の先生方と情報共有することができます。上級医の先生方は丁寧に指導して下さり、救急診療から病棟管理まで、幅広い知識をご教授いただけます。また、それと同時に自分の学びたいことを勉強する時間も十分に確保できます。

募集要項

応募資格 : 第117回医師国家試験を受験する者
採用人数 : 8人
試験日時 : ①令和4年7月28日(木)
②令和4年8月25日(木)
応募締切 : ①令和4年7月20日(水)
②令和4年8月17日(水)
試験内容 : 面接、小論文(応募時提出)

問い合わせ先等

担当者 : 研修センター 弓場
TEL : 0742-24-1252
FAX : 0742-22-2478
MAIL : yuba@nara-jadecom.jp
住所 : 〒630-8305
奈良県奈良市東紀寺町1-50-1

天理よろづ相談所病院

病院データ

外来患者数 1840.1人/日	入院患者数 487.6人/日	救急車搬送患者数 15人/日	救急外来患者数 35.6人/日	心肺停止状態搬送患者数 121人/年
病床数 715床	手術件数 15,680件/年	常勤医師数 253人	指導医数 146人	臨床研修医数 32人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



単に病気を診るのではなく、 人そのものを診る全人的医療の実践

奈良県北中部を支える715床、26診療科を有する基幹病院のひとつ。全人的包括医療の提供や高度先進医療の提供、臨床医の育成を病院としての基本的方針としており、昭和51年には全国に先駆けて、総合診療方式による研修制度を開始しました。

年間入院患者数はのべ27万人と全国有数の症例数であり、診療科数も豊富です。臨床研修の中心となる総合内科では全国各地より熱心な研修医が集まり、患者のマルチプロブレムを主体的に管理し、全人的に診る「主治医力」を日々磨いています。専門研修・専攻医プログラムも充実しており、生え抜きの専攻医も数多く在籍しており、各内科指導医・部長からの教育だけでなく、屋根瓦式の教育体制も整っています。

また、研究・学術環境も充実しており、医学研究所及び医学図書館を併設しています。学会・研究会の演題は毎年700題近くになり、研究成果は内外から高い評価を受けており、多くの学会の認定研修施設にもなっています。

こんな人におすすめ！

- 1 主治医として主体的に診療に携わりたい方
- 2 内科志望でも外科志望でも、臨床研修中に内科をしっかりと研修しておきたい方
- 3 市中病院で救急症例や手技をたくさん経験したい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

昭和51年より総合診療方式による研修を全国に先駆けて開始した歴史ある環境で、主治医力、すなわち医師としての基本的な姿勢と、アセスメント能力を臨床研修の2年間で一貫して研修できます。8ヶ月の総合内科研修が特徴的ですし、各専門分野の豊富な指導医も研修をサポートしており、当院のレジデント卒業生が内科外科諸科問わず各地で活躍しています。また麻酔科研修が3ヶ月必修で、手技の習熟に向けて研修します。

医学生へのメッセージ

臨床研修の2年間は、その後の医師人生を大きく左右する期間です。知識や技能の習得はもちろんのこと、医師としての基本的な態度や姿勢を学び身につけることも非常に重要です。単に病気を診るのではなく人を診るということ、社会的背景にしっかり対応すること、常に学習を怠らず謙虚に学び続けることなど、医師として必要な姿勢や考え方が当院では確実に身につきます。ぜひ、私たちとともにより良い研修生活を送りましょう。

研修情報

給与（1年次） : 392,500円/月（年俸制 4,710,000円/年）	休日・休暇 : 週休2日、リフレッシュ休暇（3日）
（2年次） : 442,400円/月（年俸制 5,308,800円/年）	年末年始休暇（6日）
諸手当 : 給与金額に超過勤務45時間分含む。	有給休暇（1年目：10日）
別途、当直手当支給	開所記念日（4月1日）
	当直回数 : 月3～4回
	宿舎 : あり（単身用22,000円～24,000円）

主な出身大学 京都大、奈良医大、京都医大、関西医大、三重大 等

専門研修について 当院では、内科、外科、小児科、皮膚科、総合診療、臨床検査、放射線科の7領域について基幹施設として専門研修が可能です。

研修医の体験談



『総合内科にとどまらない当院の魅力』

私は研修医が主体となり、診療を行う総合内科研修に興味を持ち当院に来ました。これまでの研修を通して、患者さんの病態だけでなく、退院後の生活まで見据えて診療にあたることの大切さを学びました。

総合内科だけでなく各科の先生も非常に教育熱心で、患者さんの対応に困った時に気軽に相談でき心強いです。また、当院は麻酔科研修が3ヶ月あり、麻酔科で身につけた基本的な手技はその後の研修でも大いに役立っています。

募集要項

応募資格 : 令和4年度医学部卒業見込み者（既卒業者を含む）で、第117回医師国家試験を受験する者

採用人数 : 16人

試験日時 : 令和4年8月20日・21日

応募締切 : 令和4年7月28日

試験内容 : 面接、小論文

問い合わせ先等

担当者 : 人事課 南・宮崎

TEL : 0743-63-5611

FAX : 0743-63-1530

MAIL : jinji@tenriyorozu.jp

住所 : 〒632-8552
奈良県天理市三島町200番地

近畿大学奈良病院

病院データ

外来患者数

761.4人/日

入院患者数

326.1人/日

救急車搬送
患者数

7.1人/日

救急外来
患者数

8.5人/日

心肺停止状態
搬送患者数

73人/年

病床数

518床

手術件数

3,921件/年

常勤医師数

146人

指導医数

61人

臨床研修医数

17人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦
人科

眼科

耳鼻
咽喉科

泌尿
器科

脳神経
外科

放射
線科

麻酔科

病理

臨床
検査

救急科

形成
外科

リハ
ビリ

総合
診療科



大学病院なのに 診療科間の垣根が低くてアットホーム

「学生・若手医師を育て、先進医療を探究する」という大学病院の目的を持つにも関わらず、地域に密着した、地域住民のための、いわば市中病院のような病院です。ですから、症例が豊富にも関わらず、研修医の先生が程良い人数で、症例や手技などが回ってきやすい環境です。

当院の先生方の出身大学は、研修医の先生方も含めて様々であり、各診療科間の垣根も低く、気軽に相談しやすい環境です。また、コメディカルとの距離も近いので、アットホームで働きやすい病院です。

この他、当院を見学されればすぐにお分かりいただけると思いますが、設立されて20年以上経つにも関わらず病院建物もきれいで、研修医専用の電子カルテを備えた、広い研修医室があり、設備も充実しています。

場所は、奈良県北西部の生駒市にあり、奈良市はもちろん大阪市へのアクセスも良く、希望者には、病院近くの、家具・家電付きで家賃1万円、3LDKの寮をご利用いただけます。

こんな人におすすめ！

- 1 大学病院を希望しているが
地域医療もしたい方
- 2 将来は、奈良や大阪で働きたい方
- 3 人間関係など
雰囲気がいい病院で働きたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院は近畿大学の附属病院ですので、もちろん近畿大学病院とも連携しており、将来志望している科の研修などを、大阪の近畿大学病院で行うこともできます。また、大和高田市立病院とも連携しています。1年次にできるだけ多くの必修科をローテートしていただき、2年次に一般外来研修を行います。大学病院でありながら市中病院のような病院なので、症例が豊富で、本人のやる気さえあれば、多くの症例や手技が回ってきます。

医学生へのメッセージ

実際にその病院で働いてみなければ、その病院の本当の姿はわからないと思います。何度も病院見学に行き選んだのに、思っていたような病院ではなかった、なんてことはよくあることですが、一度、当院を見学していただければ、アットホームな雰囲気をすぐに実感していただけると確信しています。

これから卒業試験や国家試験でいろいろ大変かとは思いますが、将来、よろしければ、私たちと一緒に働いてみませんか？

研修情報

給与（1年次）：322,000円/月
（2年次）：344,000円/月

諸手当：通勤手当

休日・休暇：土曜日午後・日曜日・国民の祝日
年末年始（12月29日～1月3日）

創立記念日（11月5日）

有給休暇（1年目：10日 2年目：11日）

当直回数：月4回

宿舎：あり（3LDK、10,000円/月）

主な出身大学

近畿大、奈良医大、香川大、岐阜大、宮崎大、鳥取大、産業医大、川崎医大

専門研修について

大学病院ですので多くの科が揃っており、臨床研修修了後は専攻医研修を行いながら、専門医としてのキャリアアップを行っていただけます。
(詳細な内容につきましては、各診療科の専攻医プログラムをご参照ください。)

研修医の体験談



臨床研修医
(1年次)

原 信仁

奈良県立医科大学 卒

沢山の経験！高い自由度！

溢れんばかりの優しさ！

当院では一年目の4月から基本手技（ルート、動脈採血、CV穿刺等）を数多く経験出来ます。また、内科当直・救急当直のファーストタッチは研修医が行います。基本疾患から希少疾患まで症例の幅もかなり広いです。研修医の数も多過ぎず、研修に関して自由度が高いのも魅力的です。私は腫瘍内科志望なので、最初の3か月は腫瘍内科を選択しました。このようにローテートを好きなようにアレンジできます。そして一番素敵なポイントは、働いている人皆がとても優しいことです！

初めて病棟に行った日や初めて当直に入った日、スタッフの皆さんや先輩方、看護師さんたちが優しく一から教えてくださいました。まだまだヒヨコ状態の私ですが、感謝の気持ちを忘れずに少しずつ成長していけたらと思っています。

募集要項

応募資格：原則として第117回医師国家試験を受験する者

採用人数：10人

試験日時：令和4年7月23日（土）

令和4年7月30日（土）

応募締切：試験一週間前必着（郵送、もしくは持参）

試験内容：面接、小論文、適正試験

※近畿大学奈良病院の選考会（試験）は
近畿大学病院（大阪狭山市）で取りまとめて行います。

問い合わせ先等

病院

問い合わせ

担当者：近畿大学奈良病院 総務課庶務係

TEL：0743-77-0880

MAIL：narasoumu@med.kindai.ac.jp

住所：〒630-0293

奈良県生駒市乙田町1248-1

試験

問い合わせ

担当者：近畿大学医学部・病院事務局

医学教育研修課

TEL：072-366-0221（内線3727）

MAIL：kensyui@med.kindai.ac.jp

住所：〒589-8511

大阪府大阪狭山市大野東377-2

済生会中和病院

病院データ

外来患者数

459人/日

入院患者数

207/日

救急車搬送
患者数

5.7/日

救急外来
患者数

15.7人/日

心肺停止状態
搬送患者数

12人/年

病床数

324床

手術件数

2,745件/年

常勤医師数

52人

指導医数

37人

臨床研修医数

7人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

救急科

形成外科

リハビリ

総合診療科



地域の拠点病院として、急性期医療を中心に幅広い役割を担っています

病院の基本理念

地域の福祉と医療を支える済生会

当院は、桜井市の市民病院としての役割を担い、基本理念に基づいて、地域の医療・福祉に貢献することを最も重要な目的の一つとして活動を行っています。このテーマに従い、現在一般病床、地域包括ケア病床、2類感染症病床を運用しています。

また、併設施設として、介護老人保健施設（シルバーケアまほろば）などを有し、総合的に提供できる体制を整備しています。

これに加えて、桜井市・地区医師会との連携を強化し、地域完結型医療を目指し、地域における医療・福祉・連携ネットを構築し、奈良県東和地区における地域中核病院の担い手としての活動を行う努力をしています。時代の医療を担う研修医をはじめ、各種医療機関の実習病院として若い力の育成にも力を注ぎ、気持ち良く研修、勉学に励めるように院内設備も整備しています。

こんな人におすすめ！

- 1 少人数でも、自分で考え、行動できる方
- 2 地域医療を目指されている方
- 3 チーム医療を身につけたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・日常遭遇する頻度の高い疾患、頻度は少ないが基本的な疾患、病態、救急疾患などについて診断と治療を経験し、プライマリ・ケアに必要な知識、技術の修得を目指します。
- ・小児科救急輸番、2次救急輸番を担当し、地域の救急医療にも積極的に取り組むことができます。
- ・奈良県立医科大学と連携し、将来の進路の参考になるような医学的課題についても配慮しています。

医学生へのメッセージ

市民病院としての役割を果たしている中規模病院で、地域に根差した医療を心掛けています。病床も急性期病床、地域包括ケア病棟、2類感染症病床と多岐にわたり、介護老人保健施設も併設しており、基礎疾患を多く学べ、臨床研修に適していると思います。指導医、研修医、患者さん、病院スタッフ、地域医師会との連携を大切にしながら、お互い成長できるように、良い研修をつくりあげていきましょう。

研修情報

給与（1年次）：5,520,000円/年
（2年次）：6,420,000円/年

諸手当：上記給与に含む。

休日・休暇：第2・第4土曜日、日曜日、祝日
有給休暇、病気休暇
特別休暇（夏期休暇等）

当直回数：月4～5回
宿舎：あり

主な出身大学 奈良医大、近畿大、聖マリアンヌ医大

専門研修について 当院では、外科、乳腺外科、泌尿器科、放射線科、小児科について連携施設として専門研修が可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

伊藤 千貴
奈良県立医科大学 卒

地域医療に根差した現場を経験しています

当院での臨床研修は、2次救急と内科系、外科系の各科での研修で構成されています。内科系では一般内科として基礎的な知識の修得はもちろんのこと、どの科の専門になるとしても必要なプライマリ・ケアの診療技術や知識の習得が可能です。外科系では基本的な外科手技ないし診療を経験できます。2年間を通じ、救急搬送された患者さんの初診を任されることも多く、臨床研修医にとって適切な規模と言える病院であり、地域医療に根差した現場というものを経験できます。

募集要項

応募資格：第117回医師国家試験を受験する者、
または医師免許を取得している者
(初期臨床研修に参加していない方)、
マッチングプログラム参加者

採用人数：4人

試験日時：①令和4年7月29日(金)
②令和4年8月26日(金) ご都合の良い日程で

応募締切：各試験1週間前

試験内容：面接

問い合わせ先等

担当者：総務課臨床研修担当 辻内 雅彦
TEL：0744-43-5001
FAX：0744-42-4430
MAIL：kensyui@chuwa-hp.jp
住所：〒633-0054
奈良県桜井市阿部323

大和高田市立病院

病院データ

外来患者数

761.9人/日

入院患者数

235.1人/日

救急車搬送
患者数

5.8人/日

救急外来
患者数

10.6人/日

心肺停止状態
搬送患者数

26人/年

病床数

320床

手術件数

6.8件/日

常勤医師数

53人

指導医数

17人

臨床研修医数

6人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

救急科

形成外科

リハビリ

総合診療科



大和高田市・中和地域の 基幹病院としての誇りと自覚を持って

病院の基本理念

大和高田市立病院は、市民から愛され、信頼される病院を目指します。中和地域の中核病院として、地域住民の要望に的確に応える医療を行うとともに、保健医療福祉の連携に努めます。

大和高田市立病院は、奈良県中和地域に位置し、23の診療科と病床320床を持つ、地域密着型の急性期を中心としたケアミックス病院です。

どの診療科もcommon diseaseを抱える患者さんと向き合う機会が多く、プライマリ・ケア修練を望む医療者にとっては、とても魅力的な病院です。平成28年1月からは放射線治療を交え、集学的ながん治療も充実しました。

また、当院では全職員の臨床能力と人文的力を高めることを教育の理念として、医療者の育成を図ってきました。中和地域の基幹病院としての誇りと自覚を持って、今後も全職員が日々研鑽に励んでまいります。

こんな人におすすめ！

- 1 見ているより
体を動かして学びたい方
- 2 多職種とのコミュニケーション、
チームワークを大切にされる方
- 3 落ち着いた環境で、
自分のペースで着実に学びたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・市中病院のため、common diseaseを数多く経験します。
- ・研修医とマンツーマンで診療に当たります。積極的にチャレンジできる機会が多く、見ているより体を動かして学びたい人にはおすすめです。
- ・救急医療は天理よろづ相談所病院、地域医療はやわらぎクリニックや大福診療所、精神科診療は富麻病院と秋津鴻池病院で研修いただけます。
- ・その他の専門診療も、奈良県立医科大学附属病院や近畿大学奈良病院と提携します。

医学生へのメッセージ

研修医が少ないから、指導医は一人ひとりを見えています。研修の進歩や希望を考慮して対応します。研修医が少ないから、プログラム責任者も一人ひとりを見えています。意見交換を行い、研修計画を変更することも可能です。多くの選択肢がある研修内容と考えています。どのような将来像を描き、どのような研修をしたいのか、自ら考えてください。自らの医師像に迷われているあなたに、将来への基礎を掲示できると思っています。

研修情報

給与（1年次）：540,000円/月
（2年次）：582,000円/月

※宿・日直手当各2回含む
※別途賞与の支給あり

諸手当：地域手当、期末手当、宿日直手当、
通勤手当、住居手当、退職手当

休日・休暇：有給休暇（年20日）
夏季休暇（年6日）

その他の休暇については別に定めるところによる

当直回数：月4～5回
宿舎：なし

※自己契約で賃貸住宅入居の場合、賃料に応じ
最高28,000円を住宅手当として支給する。

主な出身大学 奈良医大、和歌山医大、近畿大、関西医大

専門研修について 大学病院等との提携による当院での専門研修が可能

研修医の体験談



臨床研修医
（2年次）

土田 諒平

奈良県立医科大学 卒

初めての当直で

当院で研修を初めて最初の当直、初めてのコールは「CPA来るから。」の一言でした。救急車が到着すると、中には必死で胸骨圧迫を続ける救急隊の方々が。何も分からずあたふたしていると胸骨圧迫を交代するように言われ、無我夢中で胸骨圧迫を続けました。自分の学んだ知識・手技が直接臨床現場で実践されることを実感し、身が引き締められました。

募集要項

応募資格：令和4年度医学部卒業見込み者（既卒業者を含む）で、
第117回医師国家試験を受験する者

採用人数：3人

試験日時：①令和4年7月16日（土）
②令和4年7月30日（土）
③令和4年8月13日（土）

応募締切：各試験日1週間前 ※必着

試験内容：書類選考、面接

問い合わせ先等

担当者：総務課 池島

TEL：0745-53-2901

FAX：0745-53-2908

MAIL：soumu@ym-hp.yamatotakada.nara.jp

住所：〒635-8501

奈良県大和高田市磯野北町1番1号

土庫病院

病院データ

外来患者数

223.4人/日

入院患者数

9.3人/日

救急車搬送
患者数

5.1人/日

救急外来
患者数

40.3人/日

心肺停止状態
搬送患者数

76人/年

病床数

199床

手術件数

614件/年

常勤医師数

40人

指導医数

17人

臨床研修医数

10人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

救急科

形成外科

リハビリ

総合診療科



予防・救急・外来・病理・在宅まで幅広い、総合的な研修ができる

理念

無差別・平等の医療、安全・安心で信頼される医療を実践します。

昭和30年に6畳一間の診療所として誕生した当院。その後、移転・増改築などを経て、現在では内科、胃腸科、外科、肛門科、小児科を中心とした199床の一般急性期病院となっており、救急指定病院として積極的に救急患者の受け入れを行っています。

また、奈良県中和地域の小児2次輪番に参加するとともに、近隣の医療機関とも連携し、小児の救急と入院医療に役立っています。地域に密着した医療機関でありながら、大腸肛門病センターの手術件数は近畿でも屈指の実績となっています。

健生会は当院のほか、5診療所・2訪問看護ステーション・介護老人保健施設を有しており、健康づくりから、救急・リハビリ・在宅まで総合的な医療・介護サービスを行っています。

こんな人におすすめ！

- 1 主治医として患者さんの治療をマネジメントしたい方
- 2 入院から退院までのフォローを主体的に診たい方
- 3 他科や他職種と距離が近く、相談、勉強がしやすい環境を求める方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院の研修の特徴は「主治医研修」にあります。指導医・上級医の丁寧な指導と多職種との連携によるチーム医療で研修医のサポートを行います。患者会とも連携し、保健予防活動や医療懇談会など中小規模病院ならではの地域一体型の研修を行います。プライマリ・ケアとしての必要な手技・症例の経験だけでなく、時代や知識が変わっても「患者中心の視点」で対応できる「問題解決能力・自己学習力」の取得を大切にします。

医学生へのメッセージ

教科書で学んで知識を得ることとベッドサイドで患者さんを診ることは全然違います。生の体験として、とても印象が残りますし、診療をするという責任感が伴い、緊張感もあります。時に落ち込むこともあります。その都度反省しながら手技の向上にも取り組んでいます。こういう体験の積み重ねが医者になるということだと思います。まずはしっかり勉強して、一刻も早く医者になり現場の楽しさを味わってほしいです。

研修情報

給与（1年次）：409,000円/月
（2年次）：429,000円/月

休日・休暇：4週8休
有給休暇（1年目：10日 2年目：15日）
特別休暇、年末年始休暇

諸手当：当直手当（25,000円/回）
住居手当 等

当直回数：月2～4回程度
宿舎：あり

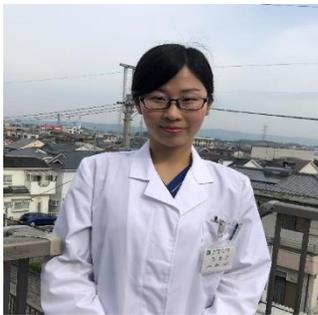
主な出身大学

奈良医大・大阪市立大・関西医大・自治医大
三重大・金沢大・筑波大・神戸大・徳島大・島根大

専門研修について

総合診療を中心に、奈良県内外の施設と連携し各科プログラムの研修に対応。
※詳しくはお問い合わせください。

研修医の体験談



臨床研修医
（1年次）
植田まさみ

奈良県立医科大学 卒

多職種連携の医療を実感

当院で研修をする中で感じたことは、コメディカルとの関わりが非常に強いということです。4月の導入研修として、他職種にお邪魔する多職種研修が1カ月あります。ここでは看護師のみならず、薬剤師、検査技師、放射線技師、PT、OT、ST、事務の方々など、本当にたくさんの職種の方と関わる機会があります。改めて医療とは多職種が協力し合って患者さんに提供できるのだと実感しました。

またスタッフの皆さん全員が優しく丁寧に教えてくださるので、日々安心した環境の中で研修させていただいております。

募集要項

応募資格：令和4年度医学部卒業見込み者（既卒業者を含む）で、第117回医師国家試験を受験する者、または医師免許を取得している者（初期臨床研修に参加していない方）

採用人数：5人

試験日時：①令和4年7月23日（土）②令和4年8月20日（土）
③令和4年9月17日（土）

応募締切：①令和4年7月16日（土）②令和4年8月13日（土）
③令和4年9月10日（土）

※当日消印有効

試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：医局 医学生担当 八尾 豪
TEL：0745-53-5471
FAX：0745-22-0517
MAIL：igaku@kenseikai-nara.jp
住所：〒635-0022
奈良県大和高田市日之出町12-3

南奈良総合医療センター

病院データ

外来患者数

647人/日

入院患者数

192人/日

救急車搬送
患者数

9.4人/日

救急外来
患者数

35.6人/日

心肺停止状態
搬送患者数

74人/年

病床数

232床

手術件数

6件/日

常勤医師数

67人

指導医数

31人

臨床研修医数

6人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

救急科

形成外科

リハビリ

総合診療科



南和の医療は南和で守る！ 日本一、手厚い教育病院を目指しています

ドクターヘリの基地病院として活発なERがある一方で、病院自前の在宅診療部門もあります。地域のニーズに応じて、へき地支援やリハビリにも力を入れており、診療科間/職種間の垣根無く皆で力を合わせて明るく笑顔で働いています。南和地域に唯一の急性期病院として地域包括ケアに関わっているため、「多様な疾患や健康問題に出会える」「地域医療の全体像が見える」などの特徴があります。

この環境を生かし、開院当初から一貫して研修医/専攻医教育に力をいれてきました。医師のみならず病院スタッフ一同が温かくかつ熱心に指導を行っています。また、良質な医療を継続して提供できるよう働き方改革にも積極的に取り組んでいます。基本的に夜間休日の呼び出しがなく、産休/育休もあり、メリハリをつけてしっかり働き、学べる工夫がなされています。

南和地域の住民の健康を守るため『臨床にも教育にも全力で取り組む』それが南奈良総合医療センターです。

こんな人におすすめ！

- 1 地域医療の最前線で総合的な臨床能力を磨きたい方
- 2 臨床現場で多様な経験をしながら座学も頑張りたい方
- 3 明るく、人とコミュニケーションをとるのが好きな方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

多数の良質な経験を積めます！ERは通年で毎週研修があり、多様な診療科、在宅診療研修、毎月の定期外来研修、へき地診療所や院外薬局など、地域医療を丸ごと経験できる地域研修もあります。これらの経験を指導医とともに徹底的に振り返り、確実に修得します！毎回のER振り返り、2週間毎の定期振り返りに加え、レジデントデイでは実際のケースを用いた臨床推論やEBMの勉強会があり、豪華招聘講師陣とともに全力でサポートします。

医学生へのメッセージ

奈良県南部の広大な地域の医療の要である当院での「南和まるごと研修」では、救急、在宅、へき地研修なども含め、様々な現場から地域や家族とともに患者に寄り添う「面倒見の良い医療」を体験できます。またレジデントデイ、レクチャー等の学びプログラムも豊富に用意しています。各科や職種間の距離も近く、少人数ならではのきめ細かいサポートで皆さんの成長を応援できればと思います。まずはぜひ一度見学にいらしてください。

研修情報

給与（1年次）：約480万円/年

（2年次）：約610万円/年

※年額には、宿日直手当、期末勤勉手当を含む

諸手当：通勤手当、住居手当、休日勤務手当、

超過勤務手当（当院の支給基準による）

退職手当（6か月以上勤務）

休日・休暇：週休（2日）

夏季休暇（5日）

当直回数：月4回

宿舎：あり

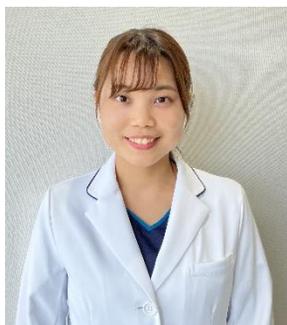
主な出身大学

奈良医大、大分大、近畿大

専門研修について

総合診療専門医、家庭医療専門医、在宅医療専門医、病院総合診療専門医の基幹病院です。特に家庭医療専門医においては、専門医試験において全国優秀賞を2度受賞するなど、日本屈指の質の高い教育環境を整えています。

研修医の体験談



臨床研修医

（1年次）

辻野 文甫

奈良県立医科大学 卒

南奈良だからこそ得られる学び

当院では、「南和まるごと研修」という名のとおり地域に密着したあたたかい医療に触れながら、医師として大切にすべき考え方や姿勢をじっくり学ぶことができます。

手厚いフィードバック体制やレジデントデイなど、研修医が日々学び成長していけるよう様々な工夫をしてくださっており、学ぶ立場として非常に恵まれた環境だと感じます。

病院全体の温かい雰囲気も私がこの病院で研修したい！と思った決め手です。

募集要項

応募資格：第117回医師国家試験を受験する者

採用人数：3人

試験日時：①令和4年7月30日（土）

②令和4年8月28日（日）

応募締切：①令和4年7月8日（金）

②令和4年8月5日（金）

試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：教育研修センター 吉川

TEL：0747-54-5000

FAX：0747-54-5020

MAIL：kenshu@nanwairyou.jp

住所：〒638-8551

奈良県吉野郡大淀町大字福神8番1

奈良県の医療政策

高度医療の充実を図ります

◆奈良県総合医療センターの移転整備
北和地域の高度医療拠点病院として移転整備を行い、平成30年5月1日に開院しました。

<基本方針>

- 救急医療の充実
 - ・急性期医療の充実
 - ・集中治療部門の強化
- 周産期医療の充実
 - ・糖尿病や高血圧症等の高リスク妊産婦に対応した周産期医療の充実
- 専門的な質の高いがん医療の提供
 - ・最新の放射線治療装置の設置
 - ・化学療法室の拡充

◆奈良県立医科大学附属病院の拡充整備

中和地域の高度な医療拠点病院となる機能強化を図るため、平成28年10月から新病棟（E病棟）が全面供用され、がん医療、周産期医療、手術機能を強化しました。また、平成30年2月には、ヘリポートが整備され、救急医療がさらに充実しました。

<基本方針>

- 汎用手術室の整備による、先端医療への対応
- 放射線治療や化学療法等の施設の充実と強化による総合的ながん治療の推進
- 総合周産期母子医療センター、小児センターやメディカルベースセンターなど、母と子が快適にサービスを受けられる環境の整備
- 来院者が癒やしを感じられるアメニティ空間を整備

奈良県総合医療センターは働きがいのある病院として地域医療を支える医師の養成を図ります。

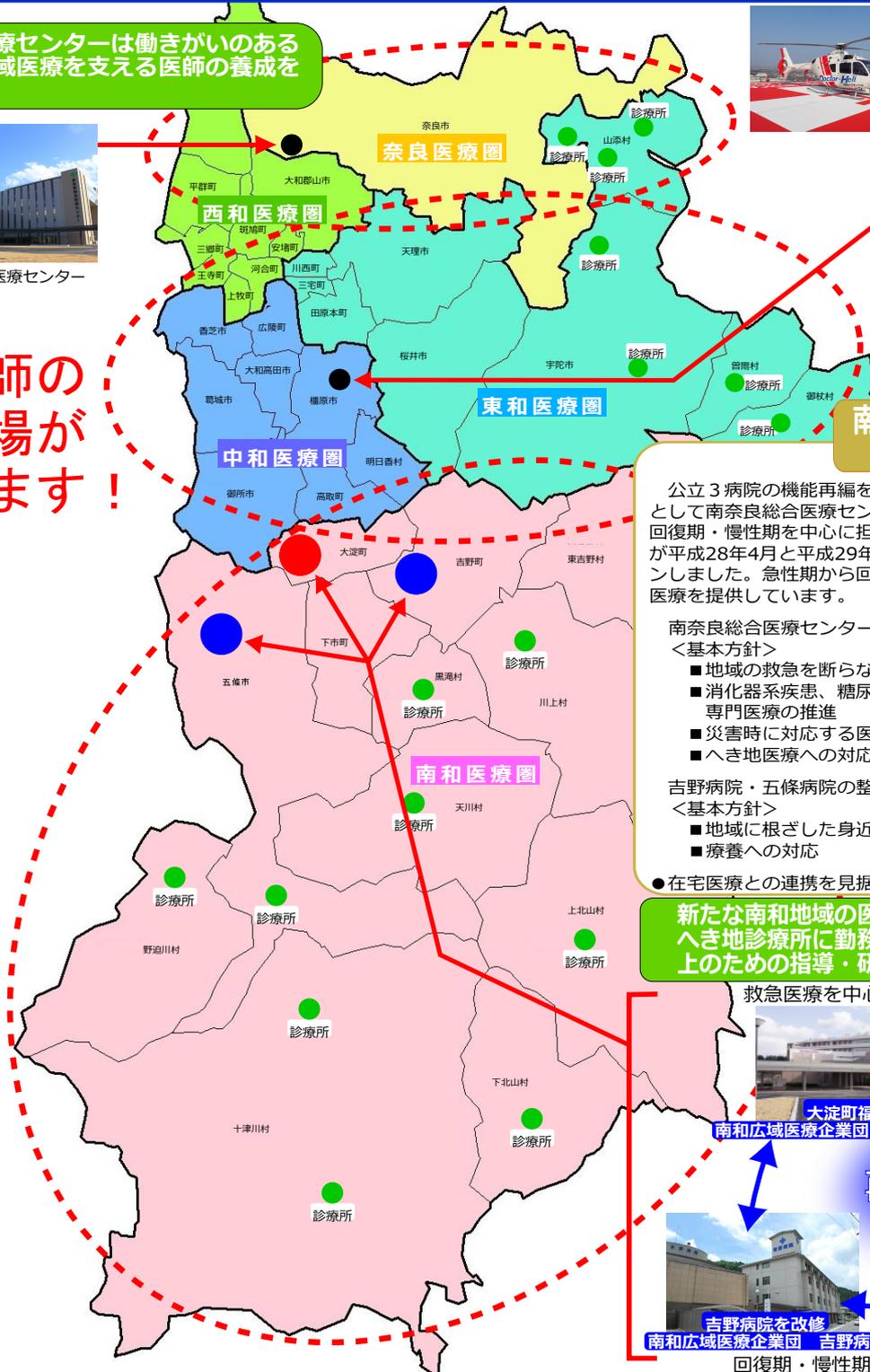


奈良県総合医療センター



奈良県立医科大学附属病院

若手医師の活躍の場が広がります！



南和地域医療提供体制の再編・整備

公立3病院の機能再編を行い、救急医療を中心に担う病院として南奈良総合医療センターが平成28年4月に開院、また、回復期・慢性期を中心に担う病院として吉野病院と五條病院が平成28年4月と平成29年4月にそれぞれリニューアルオープンしました。急性期から回復期、慢性期までのシームレスな医療を提供しています。

南奈良総合医療センターの整備

<基本方針>

- 地域の救急を断らない病院
- 消化器系疾患、糖尿病、外傷・運動器疾患等の専門医療の推進
- 災害時に対応する医療
- へき地医療への対応

吉野病院・五條病院の整備

<基本方針>

- 地域に根ざした身近な外来機能
- 療養への対応

●在宅医療との連携を見据えた高齢者医療も目指します。

新たな南和地域の医療提供体制では、公立へき地診療所に勤務する医師の診療技術向上のための指導・研修機能も担います。

救急医療を中心に担う病院の整備



大淀町福神地区に新設 南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター

再編



吉野病院を改修 南和広域医療企業団 吉野病院



五條病院を改修 南和広域医療企業団 五條病院

回復期・慢性期を中心に担う病院の整備

奈良県から医学生の皆様へ

奈良県臨床研修病院合同説明会

参加無料

奈良県内の全ての臨床研修病院が一堂に会し、病院ごとにブースを設置して研修プログラムなどをご紹介します。

気になる病院の情報をまとめて得ることができ、研修プログラムや教育体制はもちろん、各病院の雰囲気・研修医の日常などについても現場の生の声が聞けるチャンスです。

【日時】

令和4年12月25日（日） 13時～18時

【場所】

ホテル日航奈良 4F 飛天の間



- 特典1 県外大学在籍かつ県外在住の医学生を対象に、交通費の一部を補助します。
※事前申込が必要です。
- 特典2 たくさんの病院ブースを訪問された方を対象に、素敵なプレゼントをご用意しています。
※シールラリー先着順。プレゼントがなくなり次第終了します。

～事前申込等の詳細は、11月上旬頃より「ならドクターズネット」でご案内する予定です～

ならドクターズネット

奈良県のWEBサイト「ならドクターズネット」では、奈良県内の臨床研修病院の情報をまとめて得ることができるほか、研修プログラム情報、イベントのお知らせなど、数多くの情報をお届けしています。

皆さまのアクセス、お待ちしております！



30名以上の指導医・研修医の声を収録したインタビュー記事

古都奈良の医療のことなら



ならドクターズネット 検索





奈良県立医科大学附属病院
 奈良県総合医療センター
 奈良県西和医療センター
 市立奈良病院
 天理よろづ相談所病院
 近畿大学奈良病院
 済生会中和病院
 大和高田市立病院
 土庫病院
 南奈良総合医療センター



(発行元) 2022年6月発行

奈良県 医療政策局 医師・看護師確保対策室
 〒630-8501
 奈良市登大路町30
 TEL : 0742-27-8644

知れば
知るほど

奈良

はおもしろい

<http://www.pref.nara.jp/>

奈良県マスコットキャラクター **せんとくん** ©NARA pref.



ならドクターズネット

検索